

あんジョイプラン8(第8次安城市高齢者福祉計画・第7期安城市介護保険事業計画)
第4章 施策・個別事業
1 介護保険サービスの安定と充実

事業NO	1-4-1	介護保険・地域包括支援センター運営協議会
基本計画の位置づけ	1-4 介護保険事業の円滑な運営	
担当課	高齢福祉課	
《事業の進捗状況》		
平成30年度	年2回(8月、3月)開催して、介護保険の運営状況管理や高齢者福祉計画・介護保険事業計画の進捗管理を実施しました。	
令和元年度	年2回(8月、3月)開催して、介護保険の運営状況管理や高齢者福祉計画・介護保険事業計画の進捗管理を実施しました。	
《事業評価》		
平成30年度	介護保険のサービス量の実績値を算出し、計画値との比較を行いました。また、高齢者福祉計画の個別事業は、各課の進捗状況について把握し、適正に進捗管理を行うことができました。	
令和元年度	介護保険のサービス量の実績値を算出し、計画値との比較を行いました。各種介護保険サービスの進捗状況は概ね計画とおり推移しています。また、高齢者福祉計画の個別事業は、各課の進捗状況について把握し、適正に進捗管理を行うことができました。	

事業NO	1－4－2	地域密着型サービス運営委員会
基本計画の位置づけ		1-4 介護保険事業の円滑な運営
担当課		高齢福祉課
《事業の進捗状況》		
平成30年度	地域密着型サービスの適正な運営の確保を図るため、第三者による委員会を設置。平成30年度は3回開催しました。	
令和元年度	地域密着型サービスの適正な運営の確保を図るため、第三者による委員会を設置。令和元年度は4回開催しました。	
《事業評価》		
平成30年度	地域密着型サービスの運営状況の報告を行いました。また、あんジョイプラン8の施設整備について協議を行い、地域密着型サービス事業者の選考をしました。認知症対応型共同生活介護と、地域密着型特定施設入居者生活介護について、1事業所ずつ承認いただきました。	
令和元年度	地域密着型サービスの運営状況の報告を行いました。また、あんジョイプラン8の施設整備について協議を行い、地域密着型サービス事業者の選考をしました。認知症対応型共同生活介護1事業所についてご承認いただきました。	

事業NO	1－4－3	介護保険事業者連絡調整会議
基本計画の位置づけ	1-4 介護保険事業の円滑な運営	
担当課	高齢福祉課	
《事業の進捗状況》		
平成30年度	8月、3月の2回、市内の全事業所を対象に開催しました。	
令和元年度	8月に1回、市内の全事業所を対象に開催しました。（令和2年3月にも実施を予定しておりましたが、新型コロナウイルス感染症予防の観点から中止しました）	
《事業評価》		
平成30年度	ほとんどの市内事業所が集まり、開催することができました。また、部会組織として施設部会、ヘルパーネット、ケアマネット、安城デイネット、訪問リハネット及びグループホーム部会を開催し、情報提供に努めました。	
令和元年度	ほとんどの市内事業所が集まり、開催することができました。また、部会組織として施設部会、ヘルパーネット、ケアマネット、安城デイネット、訪問リハネット及びグループホーム部会を開催し、情報提供に努めました。	

事業NO	1－4－4	介護保険利用者負担額軽減措置事業		
基本計画の位置づけ		1-4 介護保険事業の円滑な運営		
担当課		高齢福祉課		
《事業の進捗状況》				
区 分	実 施 状 況			計 画 目 標
	H30	R1	R2	計画目標なし
利用者負担軽減措置の利用者数 (人)	9	13		
《事業評価》				
平成30年度	所得が低く、生計が困難な人に対し、在宅サービスを利用したときの自己負担を軽減する事業であり、今後 も必要です。			
令和元年度	所得が低く、生計が困難な人に対し、在宅サービスを利用したときの自己負担を軽減する事業であり、今後 も必要です。			

事業NO	1－4－5	社会福祉法人による利用者負担額軽減制度事業			
基本計画の位置づけ		1-4 介護保険事業の円滑な運営			
担当課		高齢福祉課			
《事業の進捗状況》					
区 分	実 施 状 況			計 画 目 標	
	H30	R1	R2	計画目標なし	
利用者負担軽減措置の利用者数(人)	28	38			
《事業評価》					
平成30年度	対象者の申請漏れを防止するためには、制度内容の周知が重要ですが、利用者だけではなく、ケアマネージャーにも広く周知していくことが重要です。				
令和元年度	対象者の申請漏れを防止するためには、制度内容の周知が重要ですが、利用者だけではなく、ケアマネージャーにも広く周知していくことが重要です。				

事業NO	1－5－1	介護給付費適正化事業					
基本計画の位置づけ		1-5 的確で質の高いサービスの提供					
担当課		高齢福祉課					
《事業の進捗状況》							
区 分	実 績 及 び 計 画 目 標 に 対 す る 比 率						計 画 目 標
	H30	R1	R2	対計画 H30	対計画 R1	対計画 R2	R2
ケアプランチェック実施事業者数	3	6		30.0%	60.0%		10
住宅改修実態調査件数(件)	34	46		35.4%	47.9%		96
《事業評価》							
平成30年度	ケアプランチェックは、市の実地指導と同時に年間3事業所に実施しました。来年度も実地指導と同時に行っていきます。 住宅改修実態調査は、年間34件実施しました。来年度も引き続き行っていきます。						
令和元年度	ケアプランチェックは、市の実地指導と同時に年間6事業所に実施しました。来年度も実地指導と同時に行っていきます。 住宅改修実態調査は、年間46件実施しました。来年度も引き続き行っていきます。						

事業NO	1－5－2	介護サービス事業者等への指導・監督						
基本計画の位置づけ		1-5 的確で質の高いサービスの提供						
担当課		高齢福祉課						
《事業の進捗状況》								
区 分		実 績 及 び 計 画 目 標 に 対 す る 比 率					計 画 目 標	
		H30	R1	R2	対計画 H30	対計画 R1	対計画 R2	R2
介護サービス事業者等への実地指導件数（件）		48	39		154.8%	125.8%		31
《事業評価》								
平成30年度		年度当初に事業者指導計画を作成し、ほぼ計画どおりに実施することができました。 一般指導31件、合同指導17件実施。平成30年度から、居宅介護支援事業所が市町村の管轄となったため、指導対象事業所が増えました。						
令和元年度		年度当初に事業者指導計画を作成し、令和2年2月までは概ね計画どおりに実施しました。 一般指導26件、合同指導13件。 2月以降は、新型コロナウイルス感染症の影響により、実施を控えました。そのため、実施した件数は前年度より減少しております。						

事業NO	1-5-3	ケアプラン指導研修事業					
基本計画の位置づけ	1-5 的確で質の高いサービスの提供						
担当課	高齢福祉課						
《事業の進捗状況》							
区 分	実績及び計画目標に対する比率						計 画 目 標
	H30	R1	R2	対計画 H30	対計画 R1	対計画 R2	R2
ケアプラン指導研修会開催回数(回)	4	2		200.0%	100.0%		2
《事業評価》							
平成30年度	介護支援専門員として知っておきたい栄養マネジメント、対人援助技術の研修会に延べ53人の参加がありました。また、ケアプラン指導研修会では、家族理解と家族支援や主任介護支援専門員に求められるスキルなど4回の研修会を行い延べ246人の参加がありました。						
令和元年度	介護支援専門員のスキルアップのため、ICF(国際生活機能分類)の理解、ケアプラン作成のポイントの研修会では、延べ66名の参加がありました。ケアプラン指導研修会では、主任介護支援専門員に必要な自立支援の視点から指導・支援の展開についての研修会を行い88名参加がありました。						

事業NO	1－5－4	介護相談員派遣事業						
基本計画の位置づけ		1-5 的確で質の高いサービスの提供						
担当課		高齢福祉課						
《事業の進捗状況》								
区 分		実 績 及 び 計 画 目 標 に 対 す る 比 率					計 画 目 標	
		H30	R1	R2	対計画 H30	対計画 R1	対計画 R2	R2
介護相談員派遣数(回)		458	468		93.5%	95.5%		490
介護相談員への相談数(人)		5026	5173		95.9%	98.7%		5243
《事業評価》								
平成30年度	介護サービス事業所(特別養護老人ホーム、老人保健施設、グループホーム、デイサービス事業所)に相談員を派遣し、相談活動を行いました。年度当初の計画とおりに実施することができました。							
令和元年度	介護サービス事業所(特別養護老人ホーム、老人保健施設、グループホーム、デイサービス事業所)に相談員を派遣し、相談活動を行いました。年度当初の計画とおりに実施することができました。							

【資料1-3】

事業NO	1－5－5	介護従事者就労支援事業						
基本計画の位置づけ		1-5 的確で質の高いサービスの提供						
担当課		高齢福祉課						
《事業の進捗状況》								
区 分		実 績 及 び 計 画 目 標 に 対 す る 比 率					計 画 目 標	
		H30	R1	R2	対計画 H30	対計画 R1	対計画 R2	R2
介護従事者就労支援事業補助金 (件)		0	2		0.0%	20.0%		10
《事業評価》								
平成30年度	広報あんじょうで周知を図りましたが、実績に結びつきませんでした。制度自体が時代に合っていない面があるため、制度の見直しを図る予定です。							
令和元年度	補助金の申請が2件あり、前年度よりも増加しました。しかしながら、目標には達していませんので、令和2年度中に制度の見直しを行い、令和3年度から改正後の制度を実施していく予定です。具体的には、補助対象資格を充実すること、申請者を個人から事業者に変更することを検討しております。							

事業NO	1－5－6	介護保険制度趣旨普及事業						
基本計画の位置づけ		1-5 的確で質の高いサービスの提供						
担当課		高齢福祉課						
《 事業の進捗状況 》								
区 分		実 績 及 び 計 画 目 標 に 対 す る 比 率					計 画 目 標	
		H30	R1	R2	対計画 H30	対計画 R1	対計画 R2	R2
民生委員等への説明会の開催(回)		18	1		180.0%	10.0%		10
《 事業評価 》								
平成30年度	広報への掲載、各種パンフレットの作成、地区民協説明会の開催(8地区にて2回ずつ実施、計16回)、まちかど講座(2回)を実施しました。							
令和元年度	まちがど講座は外部団体からの依頼により、1回実施しました。地区民協の説明会については実施しなかったため、前年度よりも実施回数は減少しております。各種パンフレットの作成を行いました。							

2 介護予防・生活支援施策の推進

事業NO	2-1-1	訪問型サービス事業
基本計画の位置づけ		2-1 介護予防・日常生活支援総合事業の推進
担当課		高齢福祉課
《事業の進捗状況》		
平成30年度	介護予防訪問サービス事業所数(旧来相当訪問介護)19か所。年間利用者数のべ2,041人 生活支援訪問サービス事業所数(訪問型サービスA)12か所。年間利用者数のべ632人 住民主体による支援(訪問型サービスB)5か所。年間利用者数のべ74人 短期集中型介護予防サービス事業 利用者数 実人数72人 延人数1,260人	
令和元年度	介護予防訪問サービス事業所数(旧来相当訪問介護)か19所。年間利用者数のべ2,441人 生活支援訪問サービス事業所数(訪問型サービスA) か11所。年間利用者数のべ604人 住民主体による支援(訪問型サービスB)5か所。年間利用者数のべ760人 短期集中型介護予防サービス事業 利用者数 実人数85人 延人数1,338人(内 訪問204人)	
《事業評価》		
平成30年度	介護予防訪問サービスに加え、生活支援訪問サービス、住民主体の訪問サービスが徐々に増え、2017年度から開始した総合事業が少しずつ浸透してきました。 また、訪問と通所を組み合わせ利用できる短期集中型介護予防サービス事業についても2017年度に比べ延べ人数で350人ほど利用が増えています。	
令和元年度	介護予防訪問サービスは年間利用者が増えています(前年比19.5%)。 生活支援訪問サービスについては、利用者はわずかに減少していますが、ほぼ横ばいです。 短期集中型介護予防サービス事業については、2018年度に比べ延人数で100人ほど増えています。	

事業NO	2－1－2	通所型サービス事業
基本計画の位置づけ		2-1 介護予防・日常生活支援総合事業の推進
担当課		高齢福祉課
《事業の進捗状況》		
平成30年度	介護予防通所サービス事業所数(旧来相当)33か所。年間利用者数のべ5,669人 生活支援通所サービス事業所数(通所型サービスA)11か所。年間利用者数のべ570人 住民主体による通所型サービス(通所型サービスB)0か所。	
令和元年度	介護予防通所サービス事業所数(旧来相当)35か所。年間利用者数のべ6,521人 生活支援通所サービス事業所数(通所型サービスA)12か所。年間利用者数のべ694人 住民主体による通所型サービス(通所型サービスB)1か所。	
《事業評価》		
平成30年度	介護予防通所サービスに加え、生活支援通所サービスも増加しており、2017年度から開始した総合事業が少しずつ浸透してきました。 サービスの対象者が要支援者等である住民主体の通所型サービスは運営が難しく実施団体がありません。(但し、一般介護予防事業である住民主体の通いの場は202箇所と充実しています。)	
令和元年度	介護予防通所サービス、生活支援通所サービス利用者数は、ともに前年比で増加しています。(介護予防通所サービス15%増加、生活支援通所サービス21.7%増加)。安城市は通所系サービスの利用が多く、事業所数、利用者数ともに増加傾向にあります。今後も通所系サービスの事業所 住民主体による通所型サービス(通所型サービスB)1か所が開設されました。	

事業NO	2－1－3	介護予防ケアマネジメント
基本計画の位置づけ		2-1 介護予防・日常生活支援総合事業の推進
担当課		高齢福祉課
《事業の進捗状況》		
平成30年度	介護予防・日常生活支援総合事業として、要支援認定者の介護予防プランを毎月約900件、総合事業対象者月平均約348件作成しました。	
令和元年度	介護予防・日常生活支援総合事業として、要支援認定者の介護予防プランを毎月約980件、総合事業対象者月平均約391件作成しました。	
《事業評価》		
平成30年度	8つの地域包括支援センターで介護予防ケアマネジメントを行い介護予防プラン等を作成しています。平成29年度は13,697件に対し、平成30年度は14,996件と1,299件増加しています。総合事業を開始し2年目となり、利用が浸透してきました。	
令和元年度	8つの地域包括支援センターで介護予防ケアマネジメントを行い介護予防プラン等を作成しています。平成30年度は14,996件に対し、平成31年度は16,502件と1,506件増加しています。	

事業NO	2－1－4	介護予防把握事業
基本計画の位置づけ		2-1 介護予防・日常生活支援総合事業の推進
担当課		高齢福祉課
《 事業の進捗状況 》		
平成30年度	介護予防・日常生活支援総合事業として地域包括支援センターにおいて基本チェックリストを438件活用しました。	
令和元年度	介護予防・日常生活支援総合事業として地域包括支援センターにおいて基本チェックリストを215件活用しました。	
《 事業評価 》		
平成30年度	各地域包括支援センターにおいて相談や実態把握の場などで基本チェックリストを活用し早期の対応が望ましい高齢者の把握に努めました。チェックリスト実施438件のうち、身体機能の低下などが見られる事業対象者は116件でした。	
令和元年度	各地域包括支援センターにおいて相談や実態把握の場などで基本チェックリストを活用し早期の対応が望ましい高齢者の把握に努めました。チェックリスト実施294件のうち、身体機能の低下などが見られる事業対象者は165件でした。	

事業NO	2－1－5	介護予防普及啓発事業
基本計画の位置づけ		2-1 介護予防・日常生活支援総合事業の推進
担当課		高齢福祉課・健康推進課
《 事業の進捗状況 》		
平成30年度	(健康推進課) 講座開催回数 150回、受講延人数 6,863人 (高齢福祉課) 介護予防の普及啓発のため、フレイル予防に関するリーフレットを作成しました。地域包括支援センターにおいても、チラシ等の作成や、地域で開催されているサロンなどに参加し、介護予防の普及啓発をしています。	
令和元年度	(高齢福祉課) 介護予防の普及啓発のため、新たに認知症予防のリーフレットを作成しました。また無関心層への啓発のため、介護保険料納入通知書等の裏面にフレイル予防に関する内容を記載しました。 (健康推進課) 講座開催回数 140回、受講延人数 5,498人	
《 事業評価 》		
平成30年度	(健康推進課) 講話内容をよりよくするために、引き続き内容の見直し等の検討をしていきます。 (高齢福祉課) 介護予防の普及啓発をすることができました。	
令和元年度	(高齢福祉課) 無関心層への啓発について、住民からの反響もあり、効果を感じられました。 (健康推進課) 新型コロナウイルス感染症防止のためほぼ2か月開催を中止したため、実績が減少しました。講話内容をよりよくするために、見直しなどを検討していきます	

事業NO	2-1-6	地域介護予防活動支援事業		
基本計画の位置づけ		2-1 介護予防・日常生活支援総合事業の推進		
担当課		高齢福祉課・社会福祉協議会		
《事業の進捗状況》				
区分	実施状況			計画目標
	H30	R1	R2	
すっきり・しゃっきり健康教室 開催数(回)	364	412		数値目標なし
参加延べ数(人)	8,986	8,436		
なつかし学級 開催数(回)	490	442		
参加延べ数(人)	6,161	4,934		
その他介護予防講座 開催数(回)	36	65		
参加延べ数(人)	365	983		
町内健康体操教室 開催数(回)	635	625		
参加延べ数(人)	11,254	11,291		
《事業評価》				
平成30年度	すっきり・しゃっきり健康教室においては、健康体操を中心に、3B体操、レクリエーション、脳トレ・栄養講座を実施しました。 なつかし学級においては、脳トレプリントを中心に、体操講座、健康講座(口腔機能改善、栄養改善、骨粗鬆症予防)、歌声広場等を実施しました。 その他の講座においては、早期から介護予防に取り組めるよう、対象年齢を40歳からとした講座(ヨガ、3B体操、ノス、フラワーアレンジメント等)を開催しました。また、男性の参加を促すため男性限定の講座(筋トレ、太極拳、ヨガ等)を開催しました。 町内健康体操教室では、体操教室の普及を図ると共に、住民主体で実施できるよう町内会等に働きかけました。			
令和元年度	すっきり・しゃっきり健康教室では、体操教室を中心に実施し、ノスやリンパマッサージを新たに取り入れました。 なつかし学級においては、脳トレプリントを中心に、体操講座、健康講座(熱中症予防、体力チェックなど)回想法を実施しました。 その他の講座においては、早期から介護予防に取り組めるよう、対象年齢を40歳からとした講座(ヨガ、ミニテニス、ソフトエアロ、裁縫等)を開催しました。また、男性の参加を促すため男性限定の講座(筋トレ、太極拳、デジカメ等)を開催しました。 町内健康体操教室では、体操教室の普及を図ると共に、住民主体で実施できるよう町内会等に働きかけました。 ※2月下旬から3月末までコロナ禍により全ての事業を中止しました。			

事業NO	2－1－7	地域リハビリテーション活動支援事業					
基本計画の位置づけ		2-1 介護予防・日常生活支援総合事業の推進					
担当課		高齢福祉課					
《事業の進捗状況》							
区 分		実 績 及 び 計 画 目 標 に 対 す る 比 率					計 画 目 標
		H30	R1	R2	対計画 H30	対計画 R1	対計画 R2
地域リハビリテーション活動支援事業実施数(回)		61	106		76%	133%	80
《事業評価》							
平成30年度	住民運営の通いの場等の介護予防の取り組みを総合的に支援しました。今後も要支援者でも参加できるサロンの増加や、町内会健康体操の自立自走を目指し事業を継続していきます。						
令和元年度	住民運営の通いの場等の介護予防の取り組みを総合的に支援しました。リハビリ専門職、生活支援コーディネーターに加え包括支援センターが事業にかかわることでそれぞれの専門性を生かした介入が進みました。また、介護予防と自立支援の促進を図るためリハビリ専門職がケアマネジャーに同行訪問する事業を令和2年度から開始できるように制度を整えました。						

事業NO	2-2-1	認知症初期集中支援推進事業					
基本計画の位置づけ		2-2 認知症施策の推進					
担当課		高齢福祉課					
《事業の進捗状況》							
区 分	実 績 及 び 計 画 目 標 に 対 す る 比 率						計 画 目 標
	H30	R1	R2	対計画 H30	対計画 R1	対計画 R2	R2
認知症初期集中支援チーム員会議 開催数(回)		8	22		67%	183%	12
《事業評価》							
平成30年度	会議数、実人数は昨年度に比べて減少しているが、終結ケースは増加しており、適正な期間での支援終結を目指しています。今後、地域包括など関連機関との情報共有や連携の強化を行っていきます。						
令和元年度	実相談数は横ばいですが、会議数は大幅に増加し、連携の為に地域包括支援センターとの事例勉強会の開催等も実施しています。今後も地域支援推進員や地域包括支援センターとの情報共有及び連携の強化推進を図っていきます。						

事業NO	2-2-2	認知症高齢者見守り事業					
基本計画の位置づけ		2-2 認知症施策の推進					
担当課		高齢福祉課					
《事業の進捗状況》							
区 分	実 績 及 び 計 画 目 標 に 対 す る 比 率						計 画 目 標
	H30	R1	R2	対計画 H30	対計画 R1	対計画 R2	R2
徘徊高齢者家族支援事業(GPS) 利用数(人)		33	39		94%	111%	35
《事業評価》							
平成30年度	GPSの貸与に加え、見つかるつながるネットワーク(登録実績者数のべ190人(平成30年度末まで))により、重層的な支援を実施しています。						
令和元年度	GPSの貸与に加え、見つかるつながるネットワーク(登録実績者数のべ266人(令和元年度末まで))により、重層的な支援を実施しています。また、令和2年6月から開始する認知症高齢者等個人賠償責任保険の立上げを行い、事業の拡充を図りました。						

事業NO	2-2-3	認知症サポーターの養成					
基本計画の位置づけ		2-2 認知症施策の推進					
担当課		高齢福祉課					
《事業の進捗状況》							
区 分		実 績 及 び 計 画 目 標 に 対 す る 比 率					計 画 目 標
		H30	R1	R2	対計画 H30	対計画 R1	対計画 R2
認知症サポーター養成講座(回)		27	32		135%	160%	20
《事業評価》							
平成30年度	企業からの依頼が徐々に増加し、企業サポーターの育成につながりました。また、子供会を対象に初めて講座を実施することができました。認知症サポーターの活用として、桜井地区での搜索模擬訓練のスタッフとしてご協力をいただきました。 ⇒30年度のサポーター受講人数788人、認知症サポーター数累計11,074人(平成30年度末)						
令和元年度	町内会、企業での実施に加え、新たに夏休み期間中に児童クラブで講座を実施しました。 元年度のサポーター受講人数941人、認知症サポーター数累計12,015人(令和元年度末)						

事業NO	2-2-4	高齢者見守り事業者ネットワーク事業
基本計画の位置づけ	2-2 認知症施策の推進	
担当課	高齢福祉課	
《事業の進捗状況》		
平成30年度	4事業者と新たに高齢者の見守りに関する協定を締結することができ、累計38事業者となった。	
令和元年度	新聞配達店を中心に社協と市でフォローアップ訪問を実施しました。新たに移動販売の事業所等と締結し累計40事業所となりました。	
《事業評価》		
平成30年度	高齢者とかかわりの強い宅配業者を中心に新たに締結することができ、きめ細かい見守りネットワークを構築しつつあります。	
令和元年度	高齢者の変化に気づきやすい金融機関やコンビニなどからの通報は、認知症の疑いに対する情報提供もあり、包括支援センターと連携することで早期支援に結びついています。	

【資料1-3】

事業NO	2-3-1	在宅ねたきり高齢者等介護人当事業						
基本計画の位置づけ		2-3 家族介護者への支援						
担当課		高齢福祉課						
《事業の進捗状況》								
区 分		実 績 及 び 計 画 目 標 に 対 す る 比 率					計 画 目 標	
		H30	R1	R2	対計画 H30	対計画 R1	対計画 R2	R2
在宅ねたきり高齢者等介護人当 事業(人)		415	495		89%	106%		465
《事業評価》								
平成30年度	昨年度からは微減したものの、高齢化、要介護者の増加に伴い、近年において実績は増加傾向です。今後も引き続き事業周知に努めます。							
令和元年度	目標値を達成しました。今後も高齢者、要介護者の増加が見込まれているため、引き続き事業周知に努めます。							

事業NO	2-3-2	おむつ費用助成事業					
基本計画の位置づけ	2-3 家族介護者への支援						
担当課	高齢福祉課						
《事業の進捗状況》							
区 分	実績及び計画目標に対する比率						計 画 目 標
	H30	R1	R2	対計画 H30	対計画 R1	対計画 R2	R2
おむつ費用助成事業(人)	406	435		89%	96%		455
《事業評価》							
平成30年度	昨年度からは微減したものの、高齢化、要介護者の増加に伴い、近年において実績は増加傾向です。今後も引き続き事業周知に努めます。						
令和元年度	高齢化、要介護者の増加に伴い、増加傾向にあります。制度を必要とする方がサービスを活用できるよう、今後も引き続き事業周知に努めます。						

事業NO	2-3-3	介護者のつどい(家族介護支援事業)		
基本計画の位置づけ		2-3 家族介護者への支援		
担当課		社会福祉協議会		
《事業の進捗状況》				
区 分	実 施 状 況			計 画 目 標
	H30	R1	R2	
市社会福祉協議会主催(回)	1	2		数値目標なし
地区社会福祉協議会主催(地区)	7	7		
《事業評価》				
平成30年度	市社協主催のリフレッシュツアーを年1回、7地区社協で介護者のつどいを述べ51回開催しています。			
令和元年度	市社協主催のリフレッシュツアーを年2回、7地区社協で介護者のつどいを延べ47回開催しています。			

事業NO	2-3-4	介護者支援事業(介護教室の開催)		
基本計画の位置づけ		2-3 家族介護者への支援		
担当課		社会福祉協議会		
《事業の進捗状況》				
区 分	実 施 状 況			計 画 目 標
	H30	R1	R2	数値目標なし
地区社会福祉協議会主催(地区)	3	4		
福祉委員会主催(町内会)	36	38		
《事業評価》				
平成30年度	ハートフルケアセミナーを3地区社協と36町内福祉委員会、ボランティア連絡協議会で延べ76回開催しました。			
令和元年度	ハートフルケアセミナーを4地区社協と38町内福祉委員会、ボランティア連絡協議会で延べ65回開催しました。			

事業NO	2-4-1	多職種連携のための人材育成研修					
基本計画の位置づけ	2-4 医療と介護連携の推進						
担当課	高齢福祉課						
《事業の進捗状況》							
区 分	実績及び計画目標に対する比率						計 画 目 標
	H30	R1	R2	対計画 H30	対計画 R1	対計画 R2	R2
サルビー見守りネット登録療養者数 (人)	194	270		139%	193%		140
《事業評価》							
平成30年度	サルビー見守りネットについては、平成30年10月に西三河8市1町とシステムの情報共有に関する協定を結び、利用者の利便性を向上させることができました。在宅医療・介護連携推進のための研修会、多職種ワークショップ研修会を11回開催し、延べ761人の参加があり、多職種と知識を共有する機会を提供しました。						
令和元年度	サルビー見守りネットについては、登録療養者数が270人と増加しており多職種で連携が図れております。在宅医療・介護連携推進のための研修会、多職種ワークショップ研修会を13回開催し、延べ850人の参加があり、多職種と知識を共有する機会を提供しました。						

事業NO	2-4-2	在宅医療に関する普及啓発
基本計画の位置づけ	2-4 医療と介護連携の推進	
担当課	高齢福祉課	
《事業の進捗状況》		
平成30年度	在宅医療に関する市民向けの講演会を2回開催しました。また、在宅医療サポートセンターの協力のもと、医師会、安城更生病院、八千代病院、歯科医師会、薬剤師会と協力体制を構築しています。在宅医療をわかりやすくする冊子「安城市 在宅医療ガイドブック」を作成し市民に啓発、配布しました。また、在宅医療をわかりやすく身近なものにするために「劇団サルビー見守り隊」も活動しています。	
令和元年度	在宅医療に関する市民向けの講演会を2回開催し延べ710名参加がありました。うち一回は、在宅医療の映画鑑賞とともにシンポジウムを開催し安城の在宅医療について市民に啓発しました。また、在宅医療サポートセンターの協力のもと、医師会、安城更生病院、八千代病院、歯科医師会、薬剤師会と協力体制を構築しています。また、在宅医療をわかりやすく身近なものにするために「劇団サルビー見守り隊」も活動しています。	
《事業評価》		
平成30年度	今後も継続して在宅医療サポートセンターと協力し、医療と介護の連携を推進していきます。	
令和元年度	今後も継続して在宅医療サポートセンターと協力し、医療と介護の連携を推進していきます。	

事業NO	2-5-1	地域ケア会議
基本計画の位置づけ	2-5 安心と自立を目指した日常生活への支援	
担当課	高齢福祉課	
《事業の進捗状況》		
平成30年度	地域ケア個別会議247回、地域ケア地区会議28回、地域ケア推進会議12回を開催し、地域課題解決に向けた取り組みを行いました。	
令和元年度	地域ケア個別会議407回、地域ケア地区会議32回、地域ケア推進会議9回を開催し、地域課題解決に向けた取り組みを行いました。また、令和2年度から開始する自立支援サポート会議を新たに立上げ、模擬会議を実施しました。	
《事業評価》		
平成30年度	各地区の実態に合わせ個別会議を開催し、課題の抽出を行いました。地区ごとに地区会議を開催し、課題解決に向けて取り組んでいきます。地域ケア推進会議で多職種で精力的に取り組んでいただき、顔の見える関係づくりができています。	
令和元年度	各地区の実態に合わせ個別会議を開催し、課題の抽出を行いました。地区ごとに地区会議を開催し、課題解決に向けて取り組んでいきます。地域ケア推進会議で多職種で精力的に取り組んでいただき、顔の見える関係づくりができています。	

【資料1-3】

事業NO	2-5-2	生活支援サービスの体制整備					
基本計画の位置づけ		2-5 安心と自立を目指した日常生活への支援					
担当課		高齢福祉課・社会福祉協議会					
《事業の進捗状況》							
区 分	実績及び計画目標に対する比率						計 画 目 標
	H30	R1	R2	対計画 H30	対計画 R1	対計画 R2	R2
生活支援ネットワーク会議の開催 (開催数)	12	23		75%	144%		16
認定者、事業対象者を主な対象とした 住民活動(団体数)	8	10		267%	333%		3
《事業評価》							
平成30年度	2層では地域福祉活動における課題を町内福祉委員や民生児童委員、福祉事業者と共有し、課題解決や改善に向けた情報交換や生活支援サービスに関する勉強会などを各地区で実施できました。また1層では、高齢者の生活支援や介護予防に関わる一般企業を中心に協議体を設置し、高齢者のニーズや課題について情報共有しました。 補助金を活用し、支援を必要とする人への住民主体の生活支援サービスが少しずつ増えています。						
令和元年度	2層では地域福祉活動における課題を町内福祉委員や民生児童委員、福祉事業者や生活支援・見守り協力店等で共有し合い、課題の解決や改善に向けた情報交換、生活支援サービスに関する勉強会など、テーマや対象をより具体的に設定し各地区で実施できました。 また1層では高齢者の生活支援や介護予防に関わる民間企業や事業所で高齢者のニーズや課題を共有し、新たなサービスについて検討しました。 補助金を活用し、支援を必要とする人への住民主体の生活支援サービスが少しずつ増えています。						

事業NO	2-5-3	あんジョイ生活サポーター養成研修事業					
基本計画の位置づけ	2-5 安心と自立を目指した日常生活への支援						
担当課	高齢福祉課						
《事業の進捗状況》							
区 分	実績及び計画目標に対する比率						計 画 目 標
	H30	R1	R2	対計画 H30	対計画 R1	対計画 R2	R2
あんジョイ生活サポーター養成研修 修了者数(人:累計)	263	290		88%	97%		300
《事業評価》							
平成30年度	計画目標に向けサポータの養成が行えています。本年度予定通り推移すれば計画目標に到達します。						
令和元年度	サポーターの養成は目標数に向け順調に推移していますが、その活用が課題となっています。						

事業NO	2-5-4	高齢者地域生活支援促進事業					
基本計画の位置づけ		2-5 安心と自立を目指した日常生活への支援					
担当課		高齢福祉課					
《事業の進捗状況》							
区 分	実 績 及 び 計 画 目 標 に 対 す る 比 率						計 画 目 標
	H30	R1	R2	対計画 H30	対計画 R1	対計画 R2	R2
高齢者地域生活支援促進事業 利用団体(数)		34	39		136%	156%	25
《事業評価》							
平成30年度	計画目標数に到達しました。今後も利用団体数の増加と既存団体が廃止とならないよう支援を行います。						
令和元年度	通いの場活動を中心に順調に団体数が増えています。今後も活動を継続できるよう、補助金と生活支援コーディネーターを通じた伴走支援を継続します。						

【資料1-3】

事業NO	2-5-5	高齢者給食サービス事業					
基本計画の位置づけ		2-5 安心と自立を目指した日常生活への支援					
担当課		高齢福祉課					
《事業の進捗状況》							
区 分	実 績 及 び 計 画 目 標 に 対 す る 比 率						計 画 目 標
	H30	R1	R2	対計画 H30	対計画 R1	対計画 R2	R2
配食数(食)	72153	73348		93%	94%		78000
特別食(人)	36	48		65%	87%		55
普通食 (人)	494	486		85%	84%		580
《事業評価》							
平成30年度	近年、受給者数、配食数ともに減少傾向にありますが、ひとり暮らし高齢者や高齢者のみの世帯は年々増加しており、本事業を必要とする方は多いと考えられますので、今後も引き続き事業周知に努めます。						
令和元年度	計画目標値に達成していないが、本事業を必要とする方は多いと考えられますので、今後も引き続き事業周知に努めます。						

事業NO	2-5-6	高齢者世話付住宅(シルバーハウジング)生活援助員派遣事業
基本計画の位置づけ	2-5 安心と自立を目指した日常生活への支援	
担当課	社会福祉協議会	
《事業の進捗状況》		
平成30年度	県営依佐美住宅に居住する23戸、県営古井住宅に居住する16戸、県営桜井住宅に居住する11戸の高齢者に対して生活援助員を派遣して、生活指導、相談、安否の確認、一時的な家事援助、緊急時の対応等のサービスを提供し、高齢者が安全かつ快適に生活を営むことができるよう努めました。	
令和元年度	県営依佐美住宅に居住する24戸、県営古井住宅に居住する18戸、県営桜井住宅に居住する11戸の高齢者に対して生活援助員を派遣して、生活指導、相談、安否の確認、一時的な家事援助、緊急時の対応等のサービスを提供し、高齢者が安全かつ快適に生活を営むことができるよう努めました。	
《事業評価》		
平成30年度	生活援助員が定期的に訪問することで、相談役になることがあり、他福祉サービスにつなげたケースが多々ありました。	
令和元年度	生活援助員が定期的に訪問することで信頼関係ができ、さらに他の福祉サービスにつなげたケースが多々ありました。	

事業NO	2-5-7	リフォームヘルパー派遣事業					
基本計画の位置づけ	2-5 安心と自立を目指した日常生活への支援						
担当課	高齢福祉課						
《事業の進捗状況》							
区 分	実績及び計画目標に対する比率						計 画 目 標
	H30	R1	R2	対計画 H30	対計画 R1	対計画 R2	R2
リフォームヘルパー派遣数（回）	17	7	廃止	68%	-	-	25
《事業評価》							
平成30年度	リフォームヘルパー派遣のニーズが低下しており、住宅改修に関する相談等を行うため、リフォームヘルパーの派遣を引き続き実施しつつ、より効果的かつ効率的な住宅改修につながるよう、現事業の廃止及び新たな手法の検討を行い、事業の見直しを図ります。						
令和元年度	リフォームヘルパー派遣のニーズが低下していたため、令和元年度をもって事業廃止しましたが、令和2年度以降、より柔軟かつ効率的な住宅改修につながるよう、関連事業である人にやさしい住宅リフォーム費助成事業の手続等を一部見直しました。						

事業NO	2-6-1	成年後見制度利用支援事業(市長申立て)
基本計画の位置づけ	2-6 権利擁護等	
担当課	高齢福祉課	
《事業の進捗状況》		
平成30年度	申立件数 0件、 審判件数 1件	
令和元年度	申立件数 0件、 審判件数 0件	
《事業評価》		
平成30年度	市長が親族に代わって家庭裁判所へ行う市長申し立てについて、申し立てに至る事例はありませんでした。成年後見制度の利用支援に関して、ひとり暮らし高齢者や認知症高齢者の増加が見込まれるため、関係機関とともに相談に応じていきます。	
令和元年度	市長が親族に代わって家庭裁判所へ行う市長申し立てについて、申し立てに至る事例はありませんでした。成年後見制度の利用支援に関して、ひとり暮らし高齢者や認知症高齢者の増加が見込まれるため、関係機関とともに相談に応じていきます。	

事業NO	2－6－2	成年後見支援事業（相談支援、啓発及び法人後見事業）
基本計画の位置づけ	2-6 権利擁護等	
担当課	社会福祉協議会	
《事業の進捗状況》		
平成30年度	成年後見制度講演会を開催したほか、在宅医療・介護に携わる方などを対象とした研修会で啓発を行いました。また、知的・精神障害者の個別会議での説明や窓口相談を行いました。後見業務としては、被後見人に対し、財産管理や医療・福祉サービスにかかる契約等の援助を行いました。	
令和元年度	成年後見制度講演会を開催したほか、福祉施設での勉強会でケアマネジャーなどを対象とした制度説明を行いました。また、認知症高齢者や知的・精神障害者などの個別会議での説明や窓口相談を行うとともに、専門職による後見制度相談会を実施しました。後見業務としては、被後見人に対し、財産管理や医療・福祉サービスにかかる契約等の援助を行いました。	
《事業評価》		
平成30年度	講演会や研修会のほか、ホームページや社協だよりで啓発を行いました。また法人受任をしている被後見人に対する援助は、関係機関と連携し本人に寄り添った支援を行うことができました。	
令和元年度	講演会や研修会のほか、ホームページや社協だよりで啓発を行いました。市民が直接専門職へ相談を行う機会として市民相談会を実施し、法人受任をしている被後見人に対する援助は、関係機関と連携し本人に寄り添った支援を行うことができました。	

事業NO	2－6－3	高齢者虐待防止の推進
基本計画の位置づけ	2-6 権利擁護等	
担当課	高齢福祉課	
《事業の進捗状況》		
平成30年度	高齢者虐待対応件数 42件	
令和元年度	高齢者虐待対応件数 26件	
《事業評価》		
平成30年度	在宅での通報は58件あり、虐待としての判断は42件。疑いも含め通報があるとコア会議で虐待の有無、緊急性の判断をし、支援計画に基づいて支援を行った後、評価会議を開催しています。虐待と判断されなかったケースでも必要に応じ継続的な支援をし、地域包括支援センター等の関係機関と連携し対応しています。 施設虐待の通報は6施設8件あり、いずれも再発防止・対応改善の指導をしました。 虐待防止や早期発見ができるよう民生委員や介護支援専門員等に周知や広報あんじょう等で虐待防止のための啓発を行っています。	
令和元年度	在宅での通報は51件あり、虐待としての判断は26件。疑いも含め通報があるとコア会議で虐待の有無、緊急性の判断をし、支援計画に基づいて支援を行った後、評価会議を開催しています。虐待と判断されなかったケースでも必要に応じ継続的な支援をし、地域包括支援センター等の関係機関と連携し対応しています。 施設虐待の通報は1施設1件ありましたが、虐待の認定には至りませんでした。 虐待防止や早期発見ができるよう民生委員や介護支援専門員等に周知や広報あんじょう等で虐待防止のための啓発を行っています。	

事業NO	2－6－4	老人保護措置事業
基本計画の位置づけ		2-6 権利擁護等
担当課		高齢福祉課
《事業の進捗状況》		
平成30年度	高齢者虐待対応件数:42件 やむを得ない措置2件	
令和元年度	高齢者虐待対応件数:26件 やむを得ない措置0件	
《事業評価》		
平成30年度	環境面及び経済的理由により保護措置が必要な高齢者の措置を継続して実施できました。養護老人ホームの入所者処遇の向上が図られるよう支援するとともに継続して適正な保護措置を実施します。	
令和元年度	環境面及び経済的理由により保護措置が必要な高齢者の措置を継続して実施できました。養護老人ホームの入所者処遇の向上が図られるよう支援するとともに継続して適正な保護措置を実施します。	

3 高齢者福祉の推進

事業NO	3-1-1	地区社協活動の支援
基本計画の位置づけ	3-1 支え合いによる福祉のまちづくり	
担当課	社会福祉協議会	
《事業の進捗状況》		
平成30年度	市社協では、地区社協の活動を支援するため、8地区16名の職員を地区福祉センターに配置し、各種事業を地域の関係機関と連携して開催しました。	
令和元年度	市社協では、地区社協の活動を支援するため、8地区16名の職員を地区福祉センターに配置し、各種事業を地域の関係機関と連携して開催しました。	
《事業評価》		
平成30年度	各地区2名の地区社協職員を配置することで、住民の地域福祉活動へ積極的な参加ができました。	
令和元年度	各地区2名の地区社協職員を配置することで、住民の地域福祉活動への積極的な参加を支援できました。	

事業NO	3-1-2	町内福祉委員会の活動の支援
基本計画の位置づけ	3-1 支え合いによる福祉のまちづくり	
担当課	社会福祉協議会	
《事業の進捗状況》		
平成30年度	第4次地域福祉計画の策定にあわせ、全ての町内会に設置した町内福祉委員会による町内福祉活動計画の作成を支援し、町内福祉活動の支援を市内全域で継続しました。	
令和元年度	第4次地域福祉計画の策定にあわせ作成された各町内福祉委員会による町内福祉活動計画の推進を支援し、町内福祉活動の支援を市内全域で継続しました。	
《事業評価》		
平成30年度	地域の課題や取り組みを見直す作業や勉強会などを通じて地域福祉活動の啓発を進め、地域住民による主体的な地域福祉活動が推進できました。	
令和元年度	町内福祉活動計画に基づく町内福祉委員会活動を通じて、地域課題や取り組みを再認識するとともに、勉強会などを通じて地域福祉活動の啓発を進め、見守り対象者の見直しなどをはじめ、地域の状況に応じた住民による主体的な地域福祉活動の推進ができました。	

事業NO	3-1-3	地域見守り活動の推進
基本計画の位置づけ	3-1 支え合いによる福祉のまちづくり	
担当課	社会福祉協議会	
《事業の進捗状況》		
平成30年度	新たに2018年度から各地区社協単位で町内福祉委員会を指定し、さらに見守り活動の推進を図る取り組みを開始しました。	
令和元年度	平成30年度から各地区社協単位で町内福祉委員会を指定することで、さらに見守り活動の推進を図る取り組みを強化した。	
《事業評価》		
平成30年度	全町内福祉委員会を継続支援する中でも、特に注力して推進する地域を指定して支援したことで、指定地域の見守り活動体制の見直しと充実が図れました。	
令和元年度	全町内福祉委員会を継続支援する中でも、特に注力して推進する福祉委員会を10委員会指定し支援したことで、指定地域の見守り活動体制の見直しと充実が図れました。	

【資料1-3】

事業NO	3-1-4	サロンの開催支援					
基本計画の位置づけ		3-1 支え合いによる福祉のまちづくり					
担当課		社会福祉協議会					
《事業の進捗状況》							
区 分		実 績 及 び 計 画 目 標 に 対 す る 比 率					計 画 目 標
		H30	R1	R2	対計画 H30	対計画 R1	対計画 R2
月1回以上開催のサロン数		144	183		131%	166%	110
《事業評価》							
平成30年度	町内福祉委員会や地域ボランティア等が月1回以上開催しているサロンの数は144箇所あり大幅に増加しました。						
令和元年度	町内福祉委員会や地域ボランティア等が月1回以上開催しているサロンの数は183箇所あり昨年に比べ大幅に増加しました。						

事業NO	3-1-5	福祉事業者、関係団体等の交流会の開催		
基本計画の位置づけ		3-1 支え合いによる福祉のまちづくり		
担当課		社会福祉協議会		
《事業の進捗状況》				
区 分	実 施 状 況			計 画 目 標
	H30	R1	R2	数値目標なし
交流会の開催数	1	0		
《事業評価》				
平成30年度	市社協が主催し市域の活動者、福祉事業者を対象にサロン活動博覧会＆地域福祉マッチング交流会を開催し、情報交換や活動相談、ニーズと活動のマッチングを実施しました。			
令和元年度	市域単位ではなく、地区単位で情報交換ができる場を開催しました。（サロン活動情報交換会等7地区計7回）。各地区に配置した生活支援コーディネーターによる地域のニーズに応じた活動のマッチングが151件ありました。			

事業NO	3-2-1	後期高齢者医療検査審査・特定健康診査					
基本計画の位置づけ		3-2 健康づくりの推進					
担当課		国保年金課					
《事業の進捗状況》							
区 分	実績及び計画目標に対する比率						計 画 目 標
	H30	R1	R2	対計画 H30	対計画 R1	対計画 R2	R2
後期高齢者医療健康診査実施率 (%)	43.7	44.1		98%	99%		44.5
《事業評価》							
平成30年度	継続実施を図ります。						
令和元年度	継続実施を図ります。						

事業NO	3-2-2	健康相談
基本計画の位置づけ	3-2 健康づくりの推進	
担当課	健康推進課	
《事業の進捗状況》		
平成30年度	健康相談人数840人 栄養相談人数 11人	
令和元年度	健康相談人数821人 栄養相談人数 294人	
《事業評価》		
平成30年度	引き続き相談機関の情報提供などを行い、相談しやすい環境づくりに努めています	
令和元年度	栄養相談の実施方法を見直し、参加人数が増加しました。引き続き相談しやすい環境づくりに努めています	

【資料1-3】

事業NO	3-3-1	老人クラブへの支援					
基本計画の位置づけ		3-3 生きがいのある生活の支援					
担当課		高齢福祉課					
《事業の進捗状況》							
区 分	実 績 及 び 計 画 目 標 に 対 す る 比 率						計 画 目 標
	H30	R1	R2	対計画 H30	対計画 R1	対計画 R2	R2
老人クラブ数(団体)	99	98		97%	96%		102
会員数(人)	10621	10228		94%	91%		11300
《事業評価》							
平成30年度	近年、市内全体の会員数は減少傾向にありますが、会員数が増加している単位老人クラブがありますので、その要因について調査し、その情報を共有できるよう関係者等に働きかけます。						
令和元年度	各クラブにおいてチラシ等により勧誘活動を行いました。会員数は依然減少傾向にあるため、新規会員の加入増加に向け関係者等に情報提供、啓発に努めます。						

事業NO	3-3-2	あんくるバス運行事業					
基本計画の位置づけ		3-3 生きがいのある生活の支援					
担当課		都市計画課					
《事業の進捗状況》							
区 分	実績及び計画目標に対する比率						計 画 目 標
	H30	R1	R2	対計画 H30	対計画 R1	対計画 R2	R2
あんくるバスの運行路線数	11	11		100%	100%		11
《事業評価》							
平成30年度	11路線での運行を継続して行いました。H30利用状況：578,783人						
令和元年度	11路線での運行を継続して行いました。R1利用状況：560,020人						

事業NO	3-3-3	高齢者社会参加促進事業						
基本計画の位置づけ		3-3 生きがいのある生活の支援						
担当課		高齢福祉課						
《事業の進捗状況》								
区 分		実 績 及 び 計 画 目 標 に 対 す る 比 率					計 画 目 標	
		H30	R1	R2	対計画 H30	対計画 R1	対計画 R2	R2
あんくるバス後期高齢者月平均利用者数(人)		13,292	14,818		92%	102%		14,520
《事業評価》								
平成30年度	利用者数は、昨年より減少していますが、高齢者の増加に伴い、近年は増加傾向にあります。高齢者の移動手段の問題は検討すべき課題ですので、利用促進に資する方法を検討します。							
令和元年度	高齢者の増加や、免許証の自主返納の高まりから増加傾向にあります。高齢者の移動手段の問題は検討すべき課題ですので、利用促進に資する方法を検討します。							

事業NO	3-3-4	路線バス補助事業						
基本計画の位置づけ		3-3 生きがいのある生活の支援						
担当課		都市計画課						
《事業の進捗状況》								
区 分		実績及び計画目標に対する比率					計 画 目 標	
		H30	R1	R2	対計画 H30	対計画 R1	対計画 R2	R2
存続運行路線数		2	2		100%	100%		2
《事業評価》								
平成30年度	運行事業者への支援を継続して行い、2路線の運行を維持しました。また、国庫補助を活用し、財政負担の軽減を図っています。							
令和元年度	運行事業者への支援を継続して行い、2路線の運行を維持しました。また、国庫補助を活用し、財政負担の軽減を図っています。							

【資料1-3】

事業NO	3-3-5	シルバー人材センターの支援・雇用の場の確保					
基本計画の位置づけ		3-3 生きがいのある生活の支援					
担当課		高齢福祉課、シルバー人材センター					
《事業の進捗状況》							
区 分		実 績 及 び 計 画 目 標 に 対 す る 比 率					計 画 目 標
		H30	R1	R2	対計画 H30	対計画 R1	対計画 R2
シルバー人材センター登録会員数 (人)		1,005	1,043		91%	95%	1,100
《事業評価》							
平成30年度	市の広報等により、事業内容のPRや会員募集を行った結果、登録会員数は1,000人を超え、順調に増加しています。						
令和元年度	町内会回覧や市広報、新聞折り込みチラシ等により、事業内容のPRを行い、登録会員数は順調に増加しています。						

事業NO	3-3-6	ボランティアセンター事業			
基本計画の位置づけ		3-3 生きがいのある生活の支援			
担当課		社会福祉協議会			
《事業の進捗状況》					
区 分		実 施 状 況			計 画 目 標
		H30	R1	R2	数値目標なし
社協ボランティアセンター登録団体数(年度末)		231	222		
《事業評価》					
平成30年度	231団体の登録があり、市民活動センターへの同時申請や広報紙でのPRをとおして登録団体の増加に努めました。				
令和元年度	ボランティア養成講座を開催し、講座に関連する団体の紹介を行うことによって、既存のボランティア団体の活性化に努めました。				

事業NO	3-3-7	市民活動センター事業					
基本計画の位置づけ		3-3 生きがいのある生活の支援					
担当課		市民協働課					
《事業の進捗状況》							
区 分	実績及び計画目標に対する比率						計 画 目 標
	H30	R1	R2	対計画 H30	対計画 R1	対計画 R2	R2
市民活動センター団体登録数(団体)	434	446		111%	114%		390
《事業評価》							
平成30年度	前年度比24団体増、計画目標比44団体増と順調に推移しています。今後も団体登録数が増えるよう団体登録の利点を積極的にPRしていきます。						
令和元年度	前年度比12団体増、計画目標比56団体増と順調に推移しています。交流センターでの相談以外にも、出張相談を通して団体登録数増加に引き続き努めていきます。						

【資料1-3】

事業NO	3-3-8	高齢者教室					
基本計画の位置づけ		3-3 生きがいのある生活の支援					
担当課		生涯学習課					
《事業の進捗状況》							
区 分	実 績 及 び 計 画 目 標 に 対 す る 比 率						計 画 目 標
	H30	R1	R2	対計画 H30	対計画 R1	対計画 R2	R2
高齢者教室の教室数		11	11		100%	100%	11
《事業評価》							
平成30年度	多彩な分野の講座をほぼ計画目標どおり実施することができました。 また、各公民館10回程度の連続講座で、受講生同士のつながりをつくることができました。						
令和元年度	多彩な分野の講座をほぼ計画目標どおり実施することができました。 また、各公民館10回程度の連続講座で、受講生同士のつながりをつくることができました。						

事業NO	3-3-9	シルバーカレッジ					
基本計画の位置づけ		3-3 生きがいのある生活の支援					
担当課		生涯学習課					
《事業の進捗状況》							
区 分	実績及び計画目標に対する比率						計 画 目 標
	H30	R1	R2	対計画 H30	対計画 R1	対計画 R2	R2
シルバーカレッジのクラス数	2	2			100%		2
《事業評価》							
平成30年度	多彩な講座により、自己啓発及び新しい仲間づくりの場となり、卒業後においても一部では活動を継続しています。また、市の事業やデンパークでのイベントにボランティアとして参加し、社会貢献活動を続けています。						
令和元年度	多彩な講座により、自己啓発及び新しい仲間づくりの場となり、卒業後においても一部では活動を継続しています。また、市イベントなどにボランティアとして参加し、社会貢献活動を続けています。						

事業NO	3-3-10	地域における高齢者スポーツの推進					
基本計画の位置づけ	3-3 生きがいのある生活の支援						
担当課	スポーツ課						
《事業の進捗状況》							
区 分	実 績 及 び 計 画 目 標 に 対 す る 比 率						計 画 目 標
	H30	R1	R2	対計画 H30	対計画 R1	対計画 R2	R2
グラウンド・ゴルフ協会会員数(人)	251	242		77%	74%		325
高齢者向けスクールの参加者数(人)	129	132		112%	115%		115
歩け・ランニング運動の参加者数 (人)	7808	7,861		107%	108%		7300
おはよう!ふれあいラジオ体操会の参 加者数(人)	15159	13,259		144%	126%		10500
《事業評価》							
平成30年度	グラウンドゴルフ協会会員数は若干減少していますが、歩け・ランニング運動は増加しています。無理なく続けることのできる運動に取り組む人が増えています。						
令和元年度	ラジオ体操会については、天候不良等により実施日数が減少しており、比例して参加人数も減少しています。歩け・ランニング運動は増加しています。無理なく続けることのできる運動に取り組む人が増えています。						

【資料1-3】

事業NO	3-3-13	福祉センターサロン					
基本計画の位置づけ		3-3 生きがいのある生活の支援					
担当課		社会福祉協議会					
《事業の進捗状況》							
区 分	実 績 及 び 計 画 目 標 に 対 す る 比 率						計 画 目 標
	H30	R1	R2	対計画 H30	対計画 R1	対計画 R2	R2
福祉センターサロン数(サロン)	50	64		156%	200%		32
福祉センターサロン参加者数(人)	22,627	25,260		197%	220%		11500
《事業評価》							
平成30年度	サロン数・参加者数の区分で前年度実績を上回っています。特に作野福祉センターのデイルームのサロン利用による増加が著しく、他にも各センターで開催している麻雀サロンが人気です。(身体障害者サロンも算入)						
令和元年度	サロン数・参加者数とも前年度実績を上回っています。笑いヨガ、脳トレなど介護予防を意識したサロンを開催するセンターが増えています。(身体障害者サロンも算入)						

【資料1-3】

事業NO	3-4-1	高齢者外出支援サービス事業					
基本計画の位置づけ		3-4 在宅生活の充実					
担当課		高齢福祉課					
《事業の進捗状況》							
区 分		実 績 及 び 計 画 目 標 に 対 す る 比 率					計 画 目 標
		H30	R1	R2	対計画 H30	対計画 R1	対計画 R2
高齢者外出支援サービス事業 利用者数(人)		617	629		96%	98%	640
《事業評価》							
平成30年度	昨年度は利用者数が減少しました。高齢者の移動手段の問題は検討すべき課題ですので、制度内容の見直しに努めます。						
令和元年度	昨年度より利用者数が増加しましたが、さらなる外出促進・移動支援につながるよう、令和2年度から利用目的や行先等の制限を撤廃するための制度改正を行いました。						

事業NO	3-4-2	車いす移送車サルビア号貸出事業		
基本計画の位置づけ		3-4 在宅生活の充実		
担当課		社会福祉協議会		
《事業の進捗状況》				
区 分	実 施 状 況			計 画 目 標
	H30	R1	R2	数値目標なし
車いす移送車貸出件数	810	1040		
《事業評価》				
平成30年度	8地区の各福祉センターで計9台の車いす移送車を無料で貸出ししており、利用件数も増加し市民の外出支援に活用いただけました。			
令和元年度	8地区の各福祉センターで計9台の車いす移送車を無料で貸出しました。貸出件数は昨年に比べて増加しており、市民の外出支援に活用されています。			

事業NO	3-4-3	車いす貸出事業		
基本計画の位置づけ		3-4 在宅生活の充実		
担当課		社会福祉協議会		
《事業の進捗状況》				
区 分	実 施 状 況			計 画 目 標
	H30	R1	R2	数値目標なし
車いす貸出件数	725	643		
《事業評価》				
平成30年度	各地区の福祉センターで車いすを無料で貸出をしており、利用件数も増加して市民に活用いただけました。			
令和元年度	各地区の福祉センターで車いすを無料で貸出しており、利用者の移動手段として活用されました。今年度は繰り返し利用される方や新型コロナウイルス感染症の拡大を防止するため事業中止したこと等により利用者が減少しました。			

事業NO	3-4-4	寝具乾燥事業					
基本計画の位置づけ		3-4 在宅生活の充実					
担当課		高齢福祉課					
《事業の進捗状況》							
区 分	実 績 及 び 計 画 目 標 に 対 す る 比 率						計 画 目 標
	H30	R1	R2	対計画 H30	対計画 R1	対計画 R2	R2
寝具乾燥事業の利用者数(人)		57	52		71%	65%	80
《事業評価》							
平成30年度	年々減少傾向にあります。今後も事業周知に努めます。						
令和元年度	年々減少傾向にあります。今後も事業周知に努めます。						

【資料1-3】

事業NO	3-4-5	訪問理容サービス事業					
基本計画の位置づけ		3-4 在宅生活の充実					
担当課		高齢福祉課					
《事業の進捗状況》							
区 分	実績及び計画目標に対する比率						計 画 目 標
	H30	R1	R2	対計画 H30	対計画 R1	対計画 R2	R2
訪問理容サービス事業 延利用人数(人)	58	36		121%	75%		48
《事業評価》							
平成30年度	目標値を上回りました。今後も必要としている方の利用につながるよう啓発に努めます。						
令和元年度	昨年度から利用者数が減少しました。訪問理容の必要な方が制度を利用できるよう、周知啓発に努めます。						

事業NO	3-4-6	福祉サービス利用援助事業		
基本計画の位置づけ		3-4 在宅生活の充実		
担当課		社会福祉協議会		
《事業の進捗状況》				
区 分	実 施 状 況			計 画 目 標
	H30	R1	R2	数値目標なし
事業講習会の開催(回)	3	3		
《事業評価》				
平成30年度	成年後見制度講演会の中で、類似事業として福祉サービス利用援助事業の紹介や、グループホーム部会にて、福祉施設事業者を対象に制度説明を行いました。			
令和元年度	成年後見制度講演会の中で、類似事業として福祉サービス利用援助事業の紹介を行いました。また福祉施設での勉強会でケアマネジャーなどを対象に制度説明を行いました。			

事業NO	3-4-7	障害者ホームヘルプサービス利用者に対する支援措置
基本計画の位置づけ	3-4 在宅生活の充実	
担当課	高齢福祉課	
《事業の進捗状況》		
平成30年度	平成30年度において、制度移行措置対象者がいなかったため、実績はありませんでした。	
令和元年度	令和元年度において、制度移行措置対象者がいなかったため、実績はありませんでした。	
《事業評価》		
平成30年度	介護保険制度の円滑な実施を図るための事業であり、障害者施策から移ってきた人が、軽減された負担金で介護サービスを受けられる制度であり、今後が必要です。	
令和元年度	介護保険制度の円滑な実施を図るための事業であり、障害者施策から移ってきた人が、軽減された負担金で介護サービスを受けられる制度であり、今後が必要です。	

事業NO	3-4-8	ひとり暮らし高齢者世帯等へのホームヘルプサービス
基本計画の位置づけ	3-4 在宅生活の充実	
担当課	高齢福祉課	
《事業の進捗状況》		
平成30年度	利用申請はありませんでした。	
令和元年度	利用申請はありませんでした。	
《事業評価》		
平成30年度	災害時等緊急時における利用を想定しているため、近年の利用実績はありません。今後は事業の実施方法について検討していきます。	
令和元年度	介護予防・日常生活支援総合事業の実施により、速やかに介護予防及び生活支援に係るサービス利用へつなげていくことができるため、令和元年度をもって事業廃止しました。	

【資料1-3】

事業NO	3-4-9	高齢者軽度生活援助事業						
基本計画の位置づけ		3-4 在宅生活の充実						
担当課		高齢福祉課						
《事業の進捗状況》								
区 分		実 績 及 び 計 画 目 標 に 対 す る 比 率					計 画 目 標	
		H30	R1	R2	対計画 H30	対計画 R1	対計画 R2	R2
高齢者軽度生活援助事業月延利用者数(人)		1175	1136		149%	144%		790
《事業評価》								
平成30年度	ひとり暮らし高齢者や高齢者のみの世帯の増加に伴い、家事援助等を必要とする利用者が増えています。今後は、総合事業における住民主体サービスの進展を踏まえつつ、事業の在り方を検討していきます。							
令和元年度	ひとり暮らし高齢者や高齢者のみの世帯の増加に伴い、家事援助等を必要とする利用者が増えています。今後は、総合事業における住民主体サービスの進展を踏まえつつ、事業の在り方を検討していきます。							

事業NO	3-4-10	日常生活用具給付貸与事業					
基本計画の位置づけ		3-4 在宅生活の充実					
担当課		高齢福祉課					
《事業の進捗状況》							
区 分	実績及び計画目標に対する比率						計 画 目 標
	H30	R1	R2	対計画 H30	対計画 R1	対計画 R2	R2
介護支援ベッド貸与数(台)	19	20		95%	100%		20
高齢者用杖の給付数(本)	668	659		79%	78%		850
《事業評価》							
平成30年度	近年各事業の実績数が減少しているものの、杖の給付は、歩行に支障のある高齢者へのサービスとして利用頻度が高いため、また介護支援ベッドの貸与は、介護保険における福祉用具貸与の対象とならない介護度であっても、介護支援ベッドを必要としている方がみえるため、継続します。						
令和元年度	各事業の実績数は横ばいとなっています。杖の給付は、歩行に支障のある高齢者へのサービスとして利用頻度が高いため、また介護支援ベッドの貸与は、介護保険における福祉用具貸与の対象とならない介護度であっても、介護支援ベッドを必要としている方がみえるため、継続します。						

事業NO	3-4-11	友愛訪問事業						
基本計画の位置づけ		3-4 在宅生活の充実						
担当課		高齢福祉課						
《事業の進捗状況》								
区 分		実績及び計画目標に対する比率						計 画 目 標
		H30	R1	R2	対計画 H30	対計画 R1	対計画 R2	R2
友愛訪問事業 訪問者数（人）		227	214		91%	86%		250
《事業評価》								
平成30年度	友愛訪問は老人クラブにより実施をしています。近年、老人クラブの友愛訪問者数は減少傾向にありますが、ひとり暮らし高齢者は増加傾向にありますので、老人クラブ会長会議等において啓発をおこなっていきます。							
令和元年度	引き続き老人クラブにより実施をしておりますが、全体的に友愛訪問者数は減少傾向です。積極的に活動を行っている老人クラブに対し情報収集を行い、各クラブへの情報提供や啓発を行います。							

【資料1-3】

事業NO	3-4-12	福祉電話事業(電話訪問サービス)					
基本計画の位置づけ		3-4 在宅生活の充実					
担当課		高齢福祉課					
《事業の進捗状況》							
区 分	実績及び計画目標に対する比率						計 画 目 標
	H30	R1	R2	対計画 H30	対計画 R1	対計画 R2	R2
福祉電話事業(電話訪問サービス) 利用者数(人)	170	149		81%	71%		210
《事業評価》							
平成30年度	利用者数が年々減少傾向にあります。利用者の継続や新規利用者を増やす方策について検討する必要があります。						
令和元年度	利用者数は依然減少傾向にあります。特殊詐欺予防などにより電話に出る習慣のない高齢者が増えているため、社会情勢にあった安否確認の手段を検討していきます。						

事業NO	3-4-13	緊急通報装置設置事業					
基本計画の位置づけ		3-4 在宅生活の充実					
担当課		高齢福祉課					
《事業の進捗状況》							
区 分	実績及び計画目標に対する比率						計 画 目 標
	H30	R1	R2	対計画 H30	対計画 R1	対計画 R2	R2
緊急通報装置設置数（台）	438	432		91%	90%		480
《事業評価》							
平成30年度	近年、設置件数は横ばい傾向ですが、相談や救急搬送につながっている通報が多くあり、安心できる在宅生活に寄与しています。						
令和元年度	設置件数は横ばいです。ひとり暮らし高齢者の増加に伴い、支援を必要とする方のために、広く周知していくことが重要です。						

事業NO	3-4-14	鍵の預かり事業		
基本計画の位置づけ		3-4 在宅生活の充実		
担当課		社会福祉協議会		
《事業の進捗状況》				
区 分	実 施 状 況			計 画 目 標
	H30	R1	R2	数値目標なし
鍵の預かり件数(回)	22	21		
《事業評価》				
平成30年度	ひとり暮らし高齢者や障がい者の安否確認を、円滑化するサービスとして実施しています。			
令和元年度	ひとり暮らし高齢者や障がい者の安否確認を、円滑化するサービスとして実施しています。			

事業NO	3-5-1	人にやさしい住宅リフォーム費助成事業					
基本計画の位置づけ		3-5 住環境の整備					
担当課		高齢福祉課					
《事業の進捗状況》							
区 分		実 績 及 び 計 画 目 標 に 対 す る 比 率					計 画 目 標
		H30	R1	R2	対計画 H30	対計画 R1	対計画 R2
住宅リフォーム費助成実施件数(件)		111	124		65%	73%	170
《事業評価》							
平成30年度	事業者向けの研修会を行い、サービスに対する理解とサービスの利用につなげましたが、昨年度の介護保険における住宅改修の件数とともに実施件数は減少しました。						
令和元年度	事業者向けの研修会を行い、サービスに対する理解とサービスの利用につなげました。高齢者の家庭における日常生活環境整備のため柔軟な対応が必要です。						

【資料1-3】

事業NO	3－5－5	生活支援ハウス		
基本計画の位置づけ		3-5 住環境の整備		
担当課		高齢福祉課		
《事業の進捗状況》				
区 分	実 施 状 況			計 画 目 標
	H30	R1	R2	数値目標なし
利用者数(人)	9	12	廃止	
《事業評価》				
平成30年度	利用期間内に住環境を整え次の住まいが見つかっており、活用されているものの、事業開始以来、年間を通しての稼働率は低いため、現施設の廃止及び養護老人ホームにおける当事業に類する事業の実施について検討しています。			
令和元年度	事業開始以来、年間稼働率が低かったため、生活支援ハウス事業を廃止しました。事業廃止しましたが、引き続き在宅生活が不安な高齢者等の一時的な生活支援を図るため、令和2年度から養護老人ホームにおいて中短期入所生活支援事業を新たに実施することとしました。			

事業NO	3-6-1	地域ぐるみの防災活動の推進					
基本計画の位置づけ		3-6 安全対策の推進					
担当課		危機管理課					
《事業の進捗状況》							
区 分	実績及び計画目標に対する比率						計 画 目 標
	H30	R1	R2	対計画 H30	対計画 R1	対計画 R2	R2
自主防災訓練への参加者数(人)	15688	14,392		95%	87%		16500
自主防災訓練の実施率(実施組織／全組織73)(%)	94.5	97.3		95%	97%		100
《事業評価》							
平成30年度	前年度に自主防災訓練を実施していない自主防災組織に対し訓練実施依頼したところ、4団体が訓練を実施した。しかし、自主防災組織の事情や台風の影響などにより、訓練を実施しなかった団体が4団体あった。今後も全組織で実施するよう働きかけを行い、より多くの参加を促し、地域防災力の向上を推進していきます。						
令和元年度	各自主防災組織に対して訓練実施依頼をしたところ、訓練を実施しなかった団体は2団体となった。今後も全組織で実施するよう働きかけを行い、より多くの参加を促し、地域防災力の向上を推進していきます。						

事業NO	3-6-2	避難行動要支援者支援制度の啓発
基本計画の位置づけ	3-6 安全対策の推進	
担当課	社会福祉課	
《事業の進捗状況》		
平成30年度	まちかど講座等で3回啓発を行いました。新たに名簿対象者になられた方へは、民生委員より制度の説明をしていただき、同意の有無の確認を行いました。	
令和元年度	令和元年12月15日号の広報あんじょうで、避難行動要支援者の避難行動や安否確認の基本的なモデル案を提示しました。また、同内容を8中学校区すべての地区民生委員協議会においても説明を行い、啓発に努めました。	
《事業評価》		
平成30年度	平成30年度末での名簿掲載者数は5,618人で、そのうち平常時から民生委員等の避難支援等関係者へ情報提供することに同意を得られたのは4,223人でした。今後も定期的に名簿を更新し、情報提供のさらなる推進を図っていきます。	
令和元年度	令和元年度末での名簿掲載者数は5,707人で、そのうち平常時から民生委員等の避難支援等関係者へ情報提供することに同意を得られたのは4,606人でした。前年同時期と比較して、名簿掲載者が約100人増加するとともに、同意を得られた割合も75.2%から80.7%と増加しました。今後も情報発信に努め、一層の制度の推進を図っていきます。	

